

# が ん ば

報 友 会 育 小 三 島  
行 部 報 發 廣

〔第76号〕



修学旅行 熊本博物館前にて

マンモスの前で  
「はいポーズ〇〇」

## 良き果実の収穫は

### 良き管理のもとで

育友会長 成瀬博功



先日、ある先輩に「君からもらった『びわ』の木がどうしても実をつけないが…」と質問がよせられました。

状況をお聞きしますと、ご夫婦で可愛がっておられ、みずみずしく非常に大きく育っている。ところが花がつかないとのこと。私はそこで花を着かせるために「四月に入ってから七月まで肥料をやらないこと」と「五月から六月にかけて土中の水分をやや乾燥する程度に水を加減すること」の二点を助言しました。

こう管理することにより、来春はきつと花が咲き、六月には黄金色の立派な果実が結実します。来年の果実が一年前の現在の管理によって決定さ

れることを申したわけです。貴重な紙面に関係のうすいような話になりましたが、私も育友会や子育てにも同じようなことが言えると思えます。

三小育友会では、昨年から明確に申しておりますように、「会員自らが先きを見通して、水や肥料の管理をし、そしてあなた自らが果実の収穫の喜びを実感していただく」というのが方針です。昨年、かなりご無理を強いました父親(父性)の授業参観もこうしたことから子育てや地域づくりに父親自らの行動(管理)が必要となっていることを、強調した行事であったわけですが、いま白山地域が一体となって青少年を見守って行こうと健全育成運動が生まれました。こうしたことへ感謝しながら近いうちと言わず、今日から皆さんの行動が必要ですよ。一緒にやってみよう。



よくばらないで



学 校 長  
江 崎 勝 利

人間は面白いもので、とにかく忙しいを連発している時は、率直に言ってあまり仕事はしていない。といって仕事がないのではなく、どれだけ頑張っても果たせないくらの仕事を持っているのである。それも、自分が果たさなければならぬ仕事を……。考えてみると、だまって仕事をしている時は、ものすごい程の仕事の量を、忙がしいのひとことも言わないで果たしているのである。とすると何が仕事をさせないのかを追究してみる必要がある。

語弊があるかもしれないが、自分をとりまく口が邪魔しているとき（乗らなきやよいの）。さもなくば自分の口が先に出ているとき（人を邪魔している）。でなければ能力以上の仕事を安請負して手をつけられないとき、等々である。こゝまでくると「どうすりゃいいの思案橋」を歌わざるを得なくなる。もちろん歌ったからといって仕事が消えるわけではない。解決は、まことに易しいことで、仕事の一つ一つを片ぱしからしていくことである。それも、自分だけで出来る仕事は後まわしにし、人様へかける迷惑の大きな仕事から順に並べて、ときばきと処理すること。言いかえれば計画をたて即実行というひとことに尽きる。

本年度、育友会副会長といふ大役を仰せつかり、その重



副 会 長  
下 田 紗 基 子

育友会活動に

●●●「積極的参加を」●●●

此の度、山下副会長さんが、御都合により御退任なさいま



副 会 長  
高 原 寿 一

父親参観に

責を痛感しております。一年間いろいろと勉強させていただきましたながら、会員の皆様や先生方とご一緒に活動していきたいと思っております。今年度も町内育友会、学級育友会、専門部等ではすでに行事の内容も決定し、活発な活動が行われております。これを基にして、会員皆様は自分の子どもの健全な成長をはかるため、又、家庭と学校との理解を深めるために、積極的に参加して「大きな輪」を作っていただきたいと願って

したので、総会で皆様方の御承諾を頂き、私が再び副会長をお引受けすることになりました。副会長としての任務を全う出来るかどうかわかりませんが、何卒宜敷くお願い申し上げます。実行力のある会長のもとでよき補助役として、その手足になるうと決意しております。会長自ら新年度への沢山の抱負や所信を述べられると思いませんので、何も言うことはないので、何もう度への期待の一端を申し述べます。本年度も各専門部とも色々

おります。恒例の町内訪問ではP（親とT（教師）が教育の現場や家庭での立場から意見がかわされます。ご夫婦そろっての出席が増えつつあり、大変喜ばしい事だと思えます。決して教育過熱にならず、心身共に豊かな子供に育てるために、「一家庭」「町ぐるみ」にひいては、「地域ぐるみ」に発展して、よりよい環境の白山地区になることを望んでやみません。

行事を設定しておりますが、昨年に引続き父親参観が予定されております。父親もたまには異った角度から我が子を眺めては如何でしょうか。昨年以上のお父さんの出席を希望致します。皆様方の育友会活動への積極的な御参加を希望し（どんな些細なことでも結構です。御意見御要望をお寄せ頂き）よりよい育友会へ発展させたいと思えます。また、本年度は県P大会も島原で開催されますので、よろしく御協力ください。

新任ですよろしく

三年一組

本田 堯



私が三小を始めて見たのは太平洋戦争の足音が忍び寄る頃、東京から親類へ来たときです。一段一段を足から感じ、宇宙にむけて、そそり立つパビルの塔のような学校に魅了させられました。

二十一世紀へ向う子どもたちに創造の楽しみ、苦しみ、喜びを味あわしむと考えています。育友会の皆様どうぞよろしく願います。

事務官 安野 励



島原市内では、島原一小を振出しに三小、四小を経て四つ目の

島原三小へお世話になっております。学校事務なのでお子さんや、皆さんとは直接つながりませんが、学校予算を通して学習用具、学校環境等をよりよく、整備されるように努力いたします。内容によっては皆さんの御

協力・御援助を得なければならぬこともたくさんあります。どうぞよろしく願います。

三年三組

林田 尚三



北高飯盛東小学校から転任してきました。郷里島原も子どもものころを思い出させるものもありますが、すっかりかわった感じがします。三小の正面玄関にある北村氏の創立記念碑の石面にきざみ込まれた、「たゆまざる、歩みおそろしかたつむり」とてもよいことばだなあと立ちどまってしまうました。島原人といっても、新任同様、先生方、PTAの皆さんからいろいろとおしえをいただくことと思います。その時はよろしく願います。

情障学級担任 荒木 テルヨ



この四月、二小より転動して参りました。情障学級を担任してお

ります。

「いじめっ子」が問題になっている現在、情障学級の子ども達が、学校で、地域で、みなさんから声をかけてもらい可愛がられていることは、担任として、本当に嬉しく思います。情障学級の担任は初めてですが、根気・元氣・やる気、で、子ども達の心の声が聞こえる教師、子ども達の可能性を少しでも多く伸ばせる教師をめざし頑張りたいと思います。よろしく願います。

四年三組

下岸 真澄



「先生、年いくつ？」と聞かれて、とっさに「19よ」と答えた始業式の日。メモ帳にしっかりと「たんにん、下岸真澄、19才」と四年生の子ども達が書いているのには、苦笑しました。

「信じられていた時、愛されていた時、子どもは芽を開く。」という宮城まり子さんの言葉に共感しています。子ども達をどれだけ信じているかな、愛しているかな、と問い、ジレンマする毎日です。微力ながら、がんばります。よろしく願います。

四年四組

宮崎 丞平



若冠22才、一見25才位に見えますが三小で一番若い教師陣の一角をなしています。

この三小が初めての学校です。母校の二小時代には三小と聞くと、けんかが強い、運動ができるというイメージがありました。今も子ども達も明るく、少々叱られた位ではこたえません。休み時間には、背中二人、両腕に一人ずつ、首をしめる子一人といった状態です。こういうふれ合いを大切にしながら頑張ろうと思います。よろしく願います。

二年二組

松下 義博



今から十年前、希望に満ちた少年が島原第三小学校を卒業して

きました。その少年は今、太めの青年となり三小へと戻ってきた。青年は期待と不安の入り乱れた複雑な心境ではあるが、決してやる気だけは失うことはない。一など、と気づいて書いてみました。毎

日めぐるしく、ドタバタしているうちに一日が終ってしまふのが現状です。そんな中でも、明日こそ檜になろうという気持ちで、自らをムチ打っていきたいと思います。よろしく願います。

用務員

高木 清治



四小から来ました高木です。皆さんよろしく御願います。嫁さんを募集しています。皆さん、いい人がいたら紹介して下さい。タイプとしては、小泉今日子が好きです。多数の御紹介をお待ちしております。私、二月で23才になり、ただ今、バリバリのヤングマンです。連絡は三小事務室まで。

「お父さん」、「お母さん」を大切に、「娘さん」をみどがります。





## 友会専門部活動計画

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	・教育講演会			研修旅行		
	・教育講演会 (教養部と合同)					
・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視	・町内巡視 ・初市巡視
・親子スポーツの日(15) ・運動会		・市連Pバレー大会 ・町内対抗バレー大会 18日				
・5の日の交通指導 ・運動会時の自転車バイクの整理整頓 30日	・5の日の交通指導 ・自転車の正しい乗り方教室 7日 学科技能修了証	・5の日の交通指導	・5の日の交通指導	・5の日の交通指導	・5の日の交通指導 ・交通母の会研修	・5の日の交通指導
		・ペンキぬり				
	・「がんばん」78号発行		・「がんばん」79号発行			・「がんばん」80号発行
・保健だより発行 (健康についてのアンケート及びデータ)		・保健だより発行 (結果報告)			・給食献立料理教室	
	・父親参観日					
		・県P大会 (13・14)	・常・代議員会			・常・代議員会
・夏休み作品展 ・プール納め会 ・大運動会 30日		・遠足		・新年おたのしみ会 ・マラソン大会		・チビっ子まつり ・6年生を送る会 ・卒業式

## 昭和59年度 島三小育

部 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
教 養				・町内訪問	・町内訪問
学 級		・学級代議員研修会		・学級対抗親睦 バレーボール 大会 1日	
生 活		・町内巡視 ・生活標語募集	・町内巡視 ・生活標語作成	・町内巡視 ・町内訪問 ・土曜夜市巡視	・町内巡視 ・町内訪問 ・土曜夜市巡視
体 育			・フットベース ルール説明会 8日	・水難救助教室 6日 ・校内球技大会 29日	・市連P球技大会 19日～21日 ・市連Pすもう教室 (8月～9月)
交 通	・5の日の交通 指導	・5の日の交通 指導	・5の日の交通 指導	・5の日の交通指導 ・自転車の一斉点検 (9日まで) ・交通キャンペーン 交通母の会	・5の日の交通 指導 ・登行日の交通 指導
環 境			・プールサイド の草取り ・生活環境のアンケート ・校区内のごみ カン作成		
広 報		・「がんばん」76号 発行	・学習会 (親しまれ読 みやすい広報 誌づくり)	・「がんばん」77号 発行	
保 健 給 食			・一年生父兄試 食会		
特 別 委 員 会					
事 務 局 連 P	・育友会総会 ・常・代議員会		・総会	・常・代議員会	・フットベース ボール大会
学校行事	・入学式 ・1年生を迎える 会		・創立記念日 1日	・七夕まつり	

# よりよき生活環境作りを!!



私達三小育友会は、子供達の将来を考え、より良い

生活部長 本多 憲輔

## 二、町内巡視

五月～翌年三月 各町内の育友会会員の皆さんによるスケジュール作成。それに伴う健全育成の実施をお願いします。

## 三、町内訪問

七月～八月 教養部の方と一緒に行動します。お願いですが、訪問前に希望、質問、アイデア等を準備させていただきます。時間的にも話し合いの内容にも充実した訪問になろうかと思えます。

また多くの育友会会員各位の参加をお待ちしております。指導員皆様と、よりよい地域、環境を促進するための会合を開きたいと思えます。

また多くの育友会会員各位の参加をお待ちしております。指導員皆様と、よりよい地域、環境を促進するための会合を開きたいと思えます。

三月三日より十日まで (夕刻時)

初市における子供達の行動についての指導、夕方の帰宅時間の徹底等  
以上のような内容で予定しております。  
今年一年間、全育友会会員の皆様のご協力、並びに健全育成への参加をお願い致します。

## 交通マナーもしつけの一つ



交通部長 岩永 兼満

新一年生が入学して早くも二カ月、あまり、学校にもなれ、友達もできて元気に集団登校する姿が目につきます。私達交通部も部員十三名でスタートしました。部員のほとんどがお母さんばかりです。しつけは家庭の中から申しますので交通ルールのマナーも家庭のしつけの一つとしてお母さん達の力を発揮していただき、部員をはじめ育友会会員の皆様と共に子供達を交通事故から守っていきたく思っております。

また市教委主催の「すもう教室」には、三小児童も多く参加させたいと考えています。体育部の行事は、会員の皆様の御協力が大事です。この一年、よろしくお願ひします。

## 活動紹介

学校、或は家庭、或は地域、環境等を充実させ、よりよい社会、より良い教育ができるように会員すべての方々の理解ある協力と連携を求めています。

## 一、生活標語

五月～六月にかけての募集から作成、配布。内容としましては、親子による標語作成。全学級より募集し、優秀な作品を二十部ノミネートいたします。印刷後ポスター化し、各町内へ配布します。



体育部長 児玉 勝利

## 球技大会は七月二十九日に!

今年度の体育部の行事として、校内球技大会(男子)フットボール・女子フットボール・親子スポーツの日(男子)もう大会、女子親子フットベースボール、運動会での町内対抗リレー、町内対抗バレーボール大会を計画

また、球技大会前にはフットベースボールのルール説明会も予定しています。球技大会を実施する際、小さな町内の合併が問題になります。体育部としても、数年先まで見通して合併を提案していますので、ご協力ください。本年度は、これらの行事の他に、「水難救助教室」を実

施します。消防署の方に来ていただき、家庭での応急手当や人口蘇生法などについて講習をする予定です。町内育友会の行事にも関連しますのでぜひ御参加ください。



家庭のヒビ割れから生まれる 黒い雛(乙子)

主カシ

# 専門部

## 給食料理教室にご期待を!!



保健給食部 柴田ミホ

ついでにアンケート及びデータを作りその結果を報告したいと思います。

年度も改まり私達保健給食部は、本田兼光、橋本筆両先生を中心に部員十名を加え十二名のスタッフで活動を開始致しました。  
◎六月 一年生父兄の試食会  
◎九月 保健日より発行 この何年か給食の方に力をお入れしたので今年は保健の先生に協力をお願いして健康に

◎二月 子供達に人気のある給食献立の中から、料理教室をしたいと考えています。参加出来ないお母さん達には、紙上給食料理教室をして自宅で作って頂き、おじいちゃんおばあちゃんにも食べてもらい、食卓を囲んで一家だんらんを——。以上が活動計画です。  
新役員ばかりで一生涯懸命張ります。部員一同皆様のご協力よろしくお願いします。

## 皆んなで学習を!



学級部長 松尾 正敏

学級部活動計画は、昨年とほぼ同様な内容です。六月上旬に学級代議員研修会、学級育友会の在り方と、

五十九年度の育友会活動が始まりました。今年度の各代議員の方々の役割分担について研修を行ないます。二、七月初旬に学級対抗バレーボール大会  
バレーボールを通じて、會員同志の親睦をより深めるために、対抗とは名ばかりの和氣あいあいとした大会にしたいと思っております。皆様方多

数の参加をお願い致します。三、十月に教育講演会  
教養部と共同で、私達父母の役割、家庭教育等についての講演会を行ないます。解りやすく、身近なお話が聞ける講師をお願いする予定です。  
学級育友会については、良

## 校内から校区内の環境整備を目指して



環境部長 熊本 勇治

去年までの環境部は、校内主体の事業をやっております。環境整備まで拡げ、事業を行っていききたいと思っております。

く解らない点がありますが、幸い、本多、大隅両先生と、二名の副部長さんがベテランです。一年間、會員皆様方の御協力の程をよろしくお願い申し上げます。  
\*\*\*\*\*

## 提起したい 今日的な問題



教養部長 竹下 俊二

①ふとんの上げ下ろしは自分でするか?

- ②金づちでクギが打てるか?
  - ③リンゴの皮がむけるか?
  - ④生卵を割れるか?
  - ⑤地面を素足で歩けるか?
  - ⑥バツタを手でつかめるか?
  - ⑦背丈の二倍の木に登れるか?
- .....  
等約五十一項目の質問。  
最近の子どもは、テレビから得た知識はあるが、基本的な生活習慣や生活能力が身に付いていない、という論議を受けて、文部省が全国一万人を超える小学生からの聞き取り調査の結果が新聞・テレビ等で報導されてきました。  
昭和二十八年から日本でテレビの本放送が始まったそうですが、以来、一億総白痴化論、テレビッ子、ノンテレビ作戦など、さまざまなテレビ論議が飛び交っています。  
このように、子どもとテレビの関係はどう考えるかを一つひとつ、とまどいを感じますが、例年どおりの町内訪問、教育講演会、研修旅行などの計画の中に、今日的な問題を提起し、試行錯誤をしたいものです。  
.....

# 学校と家庭のパイプ役に

広報部長 小島健一



広報部では昨年同様、年五回会報誌「がんば」を発行いたしますが、その内容については更に工夫をこらし、読みやすく見やすく、親しまれる紙面となるよう一層の努力をしようと話し合いました。

広報部のスタッフは上の写真の通り、右前列より、林田昭子先生、星野佳代子、酒井あや子、佐々川和子、後列右より、坂庭克雅先生、小島健一、横田一彦、杉永宏、齋藤明子。

このほか、松田玲子、小島秋澄、田中裕明、江川洋子先生、合計十三名です。学校と育友会、家庭のパイプ役に徹したいと存じますので忌憚のないご意見、ご要望をお寄せ下さい。

## 予 告

### 長崎県PTA大会

#### 島原開催を成功させよう

日時 十一月十三日・十四日

会場 島原文化会館

## 昭和59年度島三小育友会活動方針

- 一、会員一人一人子どもの道徳性を高めるために努力する。
- おもいやりのある子ども ——
- 二、自己を高めるために研修活動をさかんにする。
- よき父 よき母 ——
- 三、育友会のすべての活動にすすんで参加する。
- 手をつなぎ合う父母 ——

## 新役員の皆さん

- 会長 成瀬博功 (霊南)
- 副会長 高原寿一 (新山西)
- “ 下田紗基子 (西八幡町)
- “ 岩本宏三 (広馬場)
- 監査 山下利秋 (津町)



59年度の「がんば」づくりは5月11日の専門部員発表の時より開始されました。

特に今年のスタッフは広報誌づくりのベテランが配属され、編集会議にも熱が入ります。

一、二面は正副会長、校長先生、三面は今春より三小勤務の先生方のあいさつです。

四、五面の専門部活動計画は、家庭内の見易い場所に貼るなどして活用いただければ幸いです。

各専門部長さんには顔写真も提出していただきましたが、あわただしく原稿をお願いし申し訳ありません。

会員の皆様にも、今後一年間よろしくご協力ご投稿をお願い申し上げます。